

地域生活サポートセンターぴぼっと南光台

2024年12月25日発行

VOL.0039

第39号

ぴぼっと

南光台通信

発行： 社会福祉法人つどいの家地域生活サポートセンター「ぴぼっと南光台」
責任者： 三浦 郁美（管理者）
住所： 981-8003 仙台市泉区南光台 3丁目 1-24
連絡先： TEL 022-779-7341 FAX 022-779-7342





▶▶▶ 年末年始の挨拶 ▶▶▶



年の瀬を迎え、1年を振り返る季節となりました。

利用者の方々をはじめ、ご家族や地域の温かいご支援のおかげで、1年を終えられることに心から感謝しております。

今年は5年ぶりとなる行事「三丁目市～秋のぱん・ふえす～」を開催し、ようやくたくさんの方々と一緒に過ごすことができました。来場者や参加された利用者の方、ボランティア、職員たちの嬉しそうな笑顔がとても印象的でした。

また、チラシ配布などの宣伝活動をした際には「あ～、ぴぼっとさんね。」「当日は盛大にやってくださいね！」とお言葉をいただき、日頃より地域の方々に見守っていただいていることを改めて感じる機会にもなりました。

新しい年に向けては、利用者の方々がさらに自分らしく輝けるよう、今年の実験を糧に前進していきたいと思っております。

寒い日が続きますが、皆さまもどうぞ良いお年をお迎えください。

そして引き続き、来年もよろしく願いいたします。

(管理者 三浦郁美)



3 サポートセンター合同研修会

10月3日と11月12日の2回に分けて、3サポートセンター合同研修会を行いました。

地域生活支援部門の「ぴぼっと南光台（ヘルプ、日中一時・短期入所）」「ぴぼっと支倉（相談）」「ピボット若林（相談、グループホーム）」の3サポート事業に所属している職員達が参加しての大規模な研修会です。各職員の勤務に合わせ、同じ内容を2回行いました。私は10月3日に行われた研修会に参加しました。研修は「支援でうまくいったこと」「仕事の悩み」などのテーマを決めてワールドカフェ方式で行いました。ワールドカフェとは、カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、少人数に分かれ自由な対話を行い、参加した職員の意見や知識を集めることができる対話手法の一つです。



各テーブル5名程度の小グループになり、職員たちが意見を出し合い活発な意見交換を行いました。ヘルプ、日中一時・短期入所、相談、グループホームなど立場がそれぞれ違うので考えが異なるのは当たり前、いろいろな意見が聞けて良かったです。新しい発見もできました。また同じ支援の悩みを持っていることを共有できて良かったです。

職員の皆様が、利用者さんのことが大好きで、利用者さんを第一に考え支援している思いが伝わってきました。それぞれの立場で支援は違いますが、方向性はひとつだと認識できました。これからのより良い支援につながる研修会でした。今後もこのような研修会を行いたいと思いました。（ぺんたす 折原誠司）

三丁目市～秋のぱん・ふえす～報告



みなさん、最近ワクワクする出来事ありましたか？

私たちぴぼっと南光台では、11月2日（土）に久しぶりに地域の方々に向けたイベント「三丁目市～秋のぱん・ふえす～with ちょこ・活」を開催しました！



当日はあいにくのお天気で

でしたが、いつもお世話になっているぴあ・ベーカリーさん、仙台つどいの家のめいぷる、そして、ぴぼっと南光台と深い縁のあるふわこっぺ仙台中野栄店さんが出店し、パンや焼き菓子、コーヒーを販売。とても好評で、どのお店も終了時間を待たずに全て完売でした！ちょこ・活では、ドリンク販売と駄菓子すくい。そして、ステージ発表では二胡やハンドベルの音色に酔いしれ、バルーンが割れないかドキドキしながら、バルーンアートにも挑戦しました。普段、シフト勤務であることもあり、なにか共同で作業をする機会というのが少なかったのですが、今回のイベント準備のおかげで、職員同士特技を知ることができたり、普段とは違う一面を垣間見れたり、それもまた楽しい経験となりました。

たくさんの地域の方々を足運りでいただき、ちょこ・活ボランティアさんも大活躍で、ワクワクがいっぱいで笑顔の絶えない1日になりました(*^-^*)またこのようなイベントができればうれしいなと思いました！

（ すてっぷ・はうす 榊原 ）



ちょこ・活報告



11月2日（土）に行われた、三丁目市～秋のぱん・ふえす～開催に合わせて、学生さん5名と利用者さん3名にご協力いただき、ちょこ・活として、駄菓子すくいと飲み物販売、バルーンアートのステージを担当しました。駄菓子の袋詰め担当やステージ発表の呼び込み担当など、利用者さんもそれぞれの役割を担当しながら学生さんとコミュニケーションを楽しんでいました。利用者さんの、「パンを買って食べたい！」「ステージ発表を見たい！」という希望に合わせて、それぞれお楽しみ時間も作ることができました。

最後のバルーンアートステージでは、学生さんがお客さんに向けて丁寧にバルーンの作り方を教えてくれたので、お客さんも完成すると嬉しそうにされて、とても良い雰囲気が進めることができました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました！！

みんなで
＼ ぱん・ふえす～！ ／



（ ペンたす 長沢 ）



10月に半期の振り返りとして法人内の新任職員研修に参加しました。新たな知識を身につけるとともに、配属先の違う同期の職員たちの頑張りも知ることができ、とても有意義な時間でした。ぴぼっと南光台の成り立ちについてやグループホームの運営状況、短期入所と相談事業の具体的な活動内容など、おおまかな概要しか把握できていなかった部分の知識を深めることができました。また、同期の職員たちがそれぞれに違う配属先で、日々どのような業務に携わっているのかも聞くことができ、自分も頑張らないといけないなと思われました。場所は違えど各々が楽しさや大変さを感じており、自分と同じような境遇にいる同期の職員たちの存在がとても心強く感じられました。

(ぺんたす 大沼)

防災訓練



10月1日に法人防災訓練を実施しました。元日に能登を襲った能登半島地震。現在も多くの方が不安の中、生活されている事かと思えます。震災はいつ起きてもおかしくはない。私自身はとさせられました。被災された皆様が1日も早く元の生活を送る事が出来るようお祈りしております。

ぴぼっと南光台は常勤職員の他に非常勤職員が多く在籍しており、またホームヘルプサービス、日中一時支援事業、短期入所事業をたくさんの方にご利用いただいています。利用者の皆様はもちろんの事、職員の安否確認、安全確保をいかに迅速に行えるか法人全体で考えているところです。

災いを無くす事は難しいと思いますが、事前に準備する事で被害を小さくする事は出来ます。つどいの家に関わる全ての人の防災意識が高まり、適切な行動が取れるようその時に備えていきたいと思えます。



(すてっぴ・はうす 高橋)



きょうだい支援プロジェクト

BRIDGE (ブリッジ)



つどいの家きょうだい支援プロジェクトBRIDGE (ブリッジ)では、11月23日(土)に小学生対象のきょうだい会『いろいろな楽器を鳴らしてみよう』を開催しました。当日は当法人職員が、自前の珍しい楽器を持ってきてくれ、みんなで叩いたり、鳴らしたりしました。おやつタイムをはさみ、最後はハーブ演奏を聴いてゆったりと過ごしました。

12月14日(土)には『クリスマス会』を行い、スノードーム作りとケーキのデコレーションをしました。ピアノ演奏やフリータイムもあり、7人のきょうだいさんが交流をしながら和やかに過ごしました。

参加してくれたきょうだいさん、ご家族の皆さま、ありがとうございました。
来年もたくさん遊びましょうね♪



(事務 山口)



今後もきょうだい会や親子参加イベント、研修会などを開催予定です。興味のある方は法人ホームページ内のサイトをご覧ください。各種お申し込みフォームもございます。

※病気やしょうがいのある方の兄弟姉妹をきょうだいと表しています。



しょうがい理解シリーズ



みなさんはお出掛けする時、トイレの場所やエレベーターの位置などを気にしたことはありますか？

移動支援（外出支援）では、それらの確認が大切なポイントの一つです。特に、ベット付きのひろびろトイレしか使用することができない利用者さんは、どこにベット付きトイレがあるのかがとても重要になってきます。ヘルパーの仕事を始めた頃は、ひろびろトイレでもベット付きではなかったり、外出場所にエレベーターがなかったりと利用者さんの楽しい外出時間がトイレやエレベーター探しの時間になってしまったこともありました。それ以来、事前にチェックするようになりました。また詳しい情報も大切です。あそこのトイレはスペースも広く介助しやすい、立地が良いのに利用が少ない穴場トイレなど。実際に行く、行かないに関係なくチェックしています。

これまで、移動支援でいろいろな場所のひろびろトイレ、エレベーターを利用して感じたことがあります。それはベット付きのトイレの少なさとエレベーターの場所の悪さです。特に商業施設のエレベーターはフロアの端にあることが多く移動時間も増えてしまいます。エスカレーターのようにフロアの真ん中にあると本当にありがたいです。利用時間が決まっている移動支援、これからも利用者さんに満足していただけるように時間を大切にしながら楽しいお出掛けを心がけていきます。

皆さんも時間に余裕がある際は、ぜひエレベーターだけの移動やトイレチェックをしてみてください！バリアフリーへの第一歩になるかもしれません。

（ぺんたす 木下）

「職員随想」



先日、「極悪同盟」というネットのドラマが話題になっている記事を見ました。極悪同盟とは、40年前の女子プロレスでのダンプ松本さん率いる悪役チームのユニット名です。当時、プロレス好きの学生だった私は、悪役に徹した松本さんのテレビ中継を、夢中で見ていました。その松本さんが引退し、テレビタレントとして出演している番組を見て、それまでのイメージとは違い、明るくひょうきんな姿を見て驚いた記憶があります。最近驚いたことといえば、テレビメディアを中心に悪いイメージだった兵庫県知事が再選されたことでした。多くの方が、テレビ、新聞だけでなく、ネットから情報をとる時代になったと実感しました。

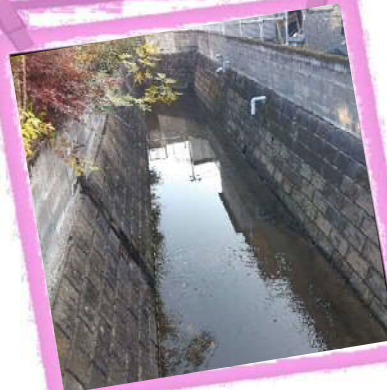
（ぺんたす 土生）

清掃活動報告



☆南光台第二町内会 町内清掃day

町内の草取りに参加しました。日頃、歩いているところには意外と草が生えていて、活動後はすっきりとした歩道になりました♪



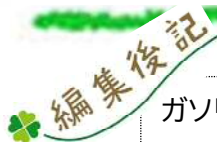
☆南光川浄化作業

今年度2回目の参加をしてきました！初めて参加した職員もあり、良い経験になりました。



☆三丁目公園清掃

今年は落ち葉が少なく去年以上に集められませんでした、いい汗をかかせていただきました。



編集後記

ガソリンが高いです。このままでは 10200 円になってしまいます。どこかのガソスタで半額セールしてほしいです。 横山